「安心と信頼の医療と介護」
２０１７北海道集会

誰もが、介護と向き合う
その時のために・・・

　団塊の世代（約８００万人）が７５歳以上になる２０２５年に向けて、「地域包括ケアシステム」の構築が喫緊の課題となっています。しかし、その基盤となる介護事業における労働者の離職と人材不足は依然として続く一方で、要介護者を抱える家族などの離職問題も深刻になっています。
　本集会では、介護体験を交えながら、双方の視点から「介護」に対する理解を深め、問題解決の糸口を探ります。

日　時　**２０１７年７月１日(土)13:30～16:30**
（13時受付開始・開場）

場　所　**北海道自治労会館　５階「大ホール」**
札幌市北区北６条西７丁目５－３

参加費無料
申込期限
6月20日(火)

プログラム

13：00　受付開始、開場
13：30　開会
13：40　介護体験デモンストレーション／介護労働の実情と取り組み
14：40　基調講演　「家族介護(ケアラー)の実態」（仮題）
　　講師／大島　康雄さん
　　(「北海道男性介護者と支援者のつどい」副代表
　　星槎道都大学専任講師)
15：25　パネルディスカッション
　テーマ／「在宅介護を支えるにはどうしたら良いか」（仮題）
　パネリスト　・七戸　キヨ子さん(北海道ホームヘルプサービス協議会会長)
　　・大島　康雄さん(「北海道男性介護者と支援者のつどい」副代表)
　　・笠松　信幸さん(北海道介護支援専門員協会副会長)
　コーディネイター　大友　芳恵さん(北海道医療大学教授)
16：30　閉会

主　催　連合(医療･福祉部門連絡会)、連合北海道(地域医療･介護問題対策委員会)

お問い合わせ先　連合北海道総合政策局　℡０１１－２１０－００５０
〒060-8616　札幌市中央区北４条西１２丁目ほくろうビル６Ｆ